

## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社ジョリーパスタ

上場取引所 東

コード番号 9899

URL <http://www.jolly-pasta.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 飯田 望

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部部长 (氏名) 岩城 善之

TEL 03-6833-8833

四半期報告書提出予定日 平成29年11月6日

配当支払開始予定日 平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,312	2.6	490	△28.7	508	△28.1	274	△36.6
29年3月期第2四半期	9,078	6.3	688	39.3	707	39.1	433	52.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	17.13	—
29年3月期第2四半期	27.04	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	10,540	6,310	59.9	393.43
29年3月期	10,406	6,099	58.6	380.29

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,310百万円 29年3月期 6,099百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,852	10.4	1,190	11.8	1,221	10.2	724	9.7	45.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	16,114,000株	29年3月期	16,114,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	75,552株	29年3月期	75,552株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	16,038,448株	29年3月期2Q	16,038,449株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. その他の情報	2
3. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2017年4月1日から2017年9月30日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな景気回復基調で推移いたしました。一方、東アジアにおける地政学的リスクの増大などによる世界経済の不確実性の高まりにより、先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、個人消費に持ち直しがみられるものの、依然として消費者の節約志向は強いこと、また、労働需給はタイトな状況が続いていること等により、厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社は「パスタならジョリーパスタ」をテーマに、パスタ専門店の魅力をよりお客様へアピール出来るよう、イタリアンの食卓を彩る豊富な品揃えと旬の食材をふんだんに使用した季節メニューの投入、既存商品のブラッシュアップによる商品力の強化及び心のこもった親切なサービス等に取り組んでまいりました。

さらに、新規出店や効果的な販売促進などを通じ、「もっとおいしく！もっと楽しく！イタリアン！」を合言葉としたブランディングの強化に努め、業容の拡大を図った結果、当第2四半期累計期間の既存店売上高前年比は100.0%、全店売上高前年比は102.6%と推移いたしました。

利益面につきましては、原材料価格や時給単価の上昇等により、前期比減益となりました。

当第2四半期会計期間末の店舗数につきましては、ジョリーパスタ業態9店舗の出店、2店舗の退店を行った結果、ジョリーパスタ235店舗、その他1店舗の合計236店舗と、前期末と比較して7店舗の純増となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高93億12百万円(前年同期比2.6%増)、営業利益4億90百万円(同28.7%減)、経常利益5億8百万円(同28.1%減)、四半期純利益2億74百万円(同36.6%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、主に現金及び預金の増加54百万円、関係会社短期貸付金の増加47百万円等により、105億40百万円となりました。

負債は、前事業年度末と比較して、主に買掛金の減少99百万円、未払法人税等の減少87百万円、リース債務の増加87百万円等により、42億30百万円となりました。

純資産は、前事業年度末と比較して、四半期純利益2億74百万円等により、63億10百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の業績予想につきましては、2017年5月10日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2017年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	127,229	181,529
売掛金	161,696	158,494
商品	3,081	3,371
原材料	169,592	142,916
関係会社短期貸付金	123,501	170,821
その他	452,888	450,601
流動資産合計	1,037,990	1,107,735
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,465,378	2,408,946
土地	2,986,997	2,986,997
その他(純額)	1,397,574	1,487,058
有形固定資産合計	6,849,949	6,883,002
無形固定資産	36,516	38,603
投資その他の資産		
敷金	1,820,904	1,836,269
その他	660,672	674,680
投資その他の資産合計	2,481,576	2,510,949
固定資産合計	9,368,042	9,432,555
資産合計	10,406,033	10,540,290
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	544,825	444,966
関係会社短期借入金	1,400,000	1,400,000
未払金	386,717	386,523
未払費用	518,603	493,969
未払法人税等	327,730	240,217
賞与引当金	115,312	125,585
その他	381,146	441,169
流動負債合計	3,674,336	3,532,432
固定負債		
資産除去債務	87,341	90,719
その他	545,043	607,081
固定負債合計	632,384	697,801
負債合計	4,306,721	4,230,233
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,958,080	2,958,080
資本剰余金	330,768	330,768
利益剰余金	2,857,630	3,068,257
自己株式	△44,587	△44,587
株主資本合計	6,101,891	6,312,518
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,578	△2,461
評価・換算差額等合計	△2,578	△2,461
純資産合計	6,099,312	6,310,057
負債純資産合計	10,406,033	10,540,290

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上高	9,078,314	9,312,698
売上原価	2,650,899	2,748,210
売上総利益	6,427,414	6,564,487
販売費及び一般管理費	5,738,844	6,073,526
営業利益	688,570	490,961
営業外収益		
受取利息	3,823	3,015
受取配当金	2,011	1,473
貸貸収入	72,294	70,875
その他	1,431	1,085
営業外収益合計	79,560	76,449
営業外費用		
支払利息	19,765	13,237
貸貸収入原価	39,465	37,925
転貸損失引当金繰入額	—	6,600
その他	1,043	835
営業外費用合計	60,275	58,598
経常利益	707,856	508,811
特別利益		
固定資産売却益	67	—
その他	0	—
特別利益合計	67	—
特別損失		
固定資産売却損	72	—
固定資産除却損	—	25,347
特別損失合計	72	25,347
税引前四半期純利益	707,851	483,463
法人税、住民税及び事業税	272,648	185,059
法人税等調整額	1,572	23,623
法人税等合計	274,220	208,683
四半期純利益	433,631	274,780

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	707,851	483,463
減価償却費	328,218	343,577
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,745	10,273
固定資産除却損	—	25,347
受取利息及び受取配当金	△5,834	△4,489
支払利息	19,765	13,237
売上債権の増減額(△は増加)	△27,788	3,202
たな卸資産の増減額(△は増加)	△17,898	26,385
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,821	△99,858
未払人件費の増減額(△は減少)	△20,327	△8,191
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,000	1,784
その他	97,582	34,737
小計	1,113,491	829,470
利息及び配当金の受取額	2,221	1,486
利息の支払額	△41,267	△29,681
法人税等の支払額	△206,257	△248,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	868,187	552,357
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△145,501	△175,803
有形及び無形固定資産の売却による収入	18,982	7,928
敷金及び保証金の差入による支出	△41,735	△105,737
敷金及び保証金の回収による収入	27,102	10,340
その他	△2,099	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△143,252	△263,272
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△109,741	△123,577
配当金の支払額	△55,885	△63,887
その他	△1	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465,628	△187,464
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	259,307	101,620
現金及び現金同等物の期首残高	575,172	250,731
現金及び現金同等物の四半期末残高	834,479	352,351

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。